

## 編集後記

2024年より医師の働き方改革の新制度がスタートします。これまでは「医師の長時間労働」、「労務管理が不十分」、「業務が医師に集中」という大きな課題がありました。新制度では、

【労務管理の徹底、労働時間の短縮により医師の健康を確保する】



【全ての医療職それぞれが自らの能力を活かし、能動的に対応できるようにする】



【質、安全が確保された医療を持続可能な形で患者に提供】

を目指すとのことです。私たち放射線技師においても多くの業務においてタスクシフト/シェアが実現されています。

TCRT2023では会員諸氏の努力の賜物により、多くの研究発表が行われました。研究は「業務」なのか「自己研鑽」なのか、不透明なところはあるかもしれませんが、その目的は患者への貢献であることは間違いありません。新制度がスタートし、研究が遅れてしまっっては元も子もありません。支部理事として大きな課題であると感じています。

(SO記)